

長浜城歴史博物館 特別企画

『羽柴秀吉 天下統一への足跡』

長浜城歴史博物館では、特別企画「羽柴秀吉 天下統一への足跡 ―日本を変革した湖北・長浜―」を、下記の日程で開催します。(一部開催中)

長浜城再興30周年および長浜城・大阪城姉妹城締結30周年を記念して、天下統一を果たした豊臣秀吉が、まだ羽柴を名乗っていた49歳までの前半生にスポットを当てた連続テーマ展です。

- 会期** 第1回 賤ヶ岳合戦と羽柴秀吉
6月2日(日)まで
第2回 北近江出身の秀吉家臣
6月7日(金)～7月15日(月)
第3回 秀吉に備えよ!! ～羽柴秀吉の中国攻め～
7月20日(土)～9月1日(日)
第4回 顕如・教如と一向一揆 ～信長・秀吉・本願寺～
9月4日(水)～10月7日(月)
第5回 羽柴秀吉の長浜城・城下町建設
10月9日(水)～11月17日(日)

時間 9時～17時 (入館は16時30分まで)

場所 長浜城歴史博物館 (公園町)

料金 大人(高校生以上)400円 小・中学生200円
※長浜市・米原市の小中学生は無料。

休館日 (会期期間中)
6月3日(月)～6日(木)、7月16日(火)～19日(金)、
9月2日(月)～3日(火)

問 長浜城歴史博物館 (☎63-4611)



▼湖北学講座の様子



まちづくりの原動力は市民の力

博物館活動では、地域に根差した「友の会」の支援があったからこそ、現在を迎えています。「市民協働」という言葉が盛んになる以前の取組みに、町衆文化の息づきを感じざるを得ません。

市内には他にも、浅井歴史民俗資料館で活動する「あざい歴史の会」を始め、各地域・分野で市民全体の様々な活動が行なわれています。

一人ひとりが生き生きと輝けるまちを創るためには、あなたの行動やアイデアがとても大切な力となります。

郷土への親しみや愛着、自分自身が共感できるものを見つけたときは、是非、一歩を踏み出してください。

「博物館」と「友の会」は車の両輪のごとし

「友の会」の吉川兵衛会長は、機会あるごとに博物館と「友の会」の関係を車の両輪に例えます。

対をなす存在であるがゆえ、「うまく前に進むためには、どちらかが先に行きすぎてもいけないし、大きさが違っていてもいい」。

「お城のために何かしたい」というボランティアの精神から始まった「友の会」活動も、博物館の発展とともに年々理解者が増えてきたことに感謝しているといいます。



「友の会」会長
吉川兵衛さん

郷土を愛する人

「友の会」設立当初から活動している宮川琴枝さんは、この30年を振り返り、「みんなよくやってきたな」と感慨深げにひと言。

「友の会では自らが楽しみ活動している。郷土の宝を多くの人に発信できる喜びを感じながら、人とのふれあい・巡り合いに日々感謝している。無償ではたらき汗を流す清々しさ、これがとても気持ちいい」と話します。



「友の会」副会長
宮川琴枝さん

「友の会」の支援に感謝

長浜城歴史博物館の片山勝館長は今日までを振り返り、「30年」といいます。この言葉の背景には、博物館の発展を全面的に支えてきた「友の会」への感謝の気持ちが込められています。

「丁寧で分かりやすく親切な案内だった」。来館者の満足した声は多く、その声を聞くたびに「友の会」の支えを改めて実感するそうです。

今後も博物館では、湖北・長浜の遺産と資源を活かした美しいまちづくりに貢献し、次の30年に向けて「友の会」とともに発展していきたいとしています。



▶今年4月5日に開催された
長浜城再興30周年を祝う会

